

2012年4月（記載要領変更に伴う改訂）

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう、大切に保管してください。

水虫・たむしに 1日1回

アネイク[®]EX 液

第2類医薬品

特長

- 優れた浸透性と効果持続性により、1日1回の使用で白癬菌を殺菌します。
- クロタミトン、リドカイン、グリチルレチン酸、L-メントールが、水虫・たむし等による不快なかゆみ・痛みを鎮めます。
- 速乾性に優れ、べたつかず、清涼感のある液剤です。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の部位には使用しないでください

- (1) 目や目の周囲、粘膜（例えば、口腔、鼻腔、膣等）、陰のう、外陰部等。
- (2) 湿疹。
- (3) 湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 乳幼児。
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4) 患部が顔面又は広範囲の人。
- (5) 患部が化膿している人。
- (6) 「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。
(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。)

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、乾燥感、ヒリヒリ感

3. 2週間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】 みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

【用法・用量】 患部を清潔にして1日1回、適量を患部に塗布してください。

〈用法・用量に関する注意〉

- (1) 患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (2) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (3) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (4) 外用にのみ使用してください。

(裏面に続く)

[ご使用方法]

- 使用前に容器の先端を上に向けて、手の指で押して中の空気を抜いて下さい（暑い時期、温度の高い場所に置かれた場合や薬液が少なくなった場合などに、内圧が高まり、薬液が多く出すぎることがありますので、これを防ぐためです）。
- 患部に使用するときは容器を下向きまたは斜めにして、患部に先端を軽く押し当てる塗布して下さい（先端を患部からはなすと、薬液がでなくなります）。



【成 分】 100mL中

成 分	含 量	はたらき
ビホナゾール	1.0g	白癬菌に選択性的に作用し、菌の代謝を阻害し、発育増殖を阻止します。
クロタミトン	5.0g	患部のかゆみを鎮めます。
リドカイン	2.0g	患部のかゆみ、痛みを鎮めます。
グリチルレチン酸	0.5g	患部の炎症を抑えます。
メントール	2.0g	患部の炎症を抑え、清涼感を与えます。

添加物：ラウロマクロゴール、ミリスチン酸イソプロピル、アジピン酸ジイソプロピル、1,3-ブチレングリコール、モノラウリン酸マクロゴール、エタノール

〈成分に関する注意〉

本剤はアルコールを含んでいるので、塗布時にしみることがあります。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して立てて保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 本剤は1度以下の温度で凝固することがありますのでご注意ください。凝固した場合はしばらく放置し、溶けてから使用してください。
- (4) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (5) 尖気に近づけないでください。
- (6) 本剤のついた手で、目や粘膜に触れないでください。
- (7) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
- (8) 開封後は使用期限内であっても品質保持の点からなるべく速やかに使用してください。
- (9) 本剤は合成樹脂（スチロール等）を軟化したり、塗料を溶かしたりがあるので、床や家具等につかないようにしてください。

【包 装】 20mL

水虫治療のポイント

白癬菌の寄生は、症状のあらわれている範囲より広がっていることが多いので、薬剤は広めに塗布しましょう。また、次のことに留意してください。

①根気よく継続治療する。

かゆみがなくなっても、すっかり治るまで根気よく治療を続け再発を防ぎましょう。

②患部を乾燥させる。

通気性の悪い靴下やゴム長靴は好ましくありません。ムレを防ぎ、乾燥に心がけましょう。

③患部をよく洗って清潔にする。

白癬菌増殖の抑制や二次感染を防ぐため患部をよく洗い清潔に保ちましょう。

④衣類も清潔にする。

靴や靴下、スリッパ、浴室のマットも清潔に保ち感染に注意しましょう。

本剤について、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

消費者相談窓口：協和薬品工業株式会社

お客様相談室

フリーダイヤル 0120-468771

受付時間 9:00~12:00・13:00~17:00

(土、日、祝日を除く)

発 売 元 協和薬品工業株式会社

営業本部：岐阜県岐阜市野一色2丁目8番6号

製造販売元 前田薬品工業株式会社

富山県富山市向新庄町一丁目18番47号